

今年は、いつまでも夏が続く、秋の色がないのかと思いましたが、玄関前の桜もちらほらと黄色や赤色に染まった葉が見られるようになってきました。少しずつ葉を落としていっています。それを、毎日、朝から6年生がボランティアで片付けてくれています。

この季節、多くの草木が日一日と色を衰えさせていきますが、緑のまま冬を耐える草木の中には、地表すれすれに葉を広げ、冬の準備を始めるものがあるそうです。落葉の季節には、同時に草青む季節でもあるのです。

気付けば立冬はすぐそこです。2学期も後半戦に入りました。

【修学旅行】

10月25日（木）から26日（金）の1泊2日で、6年生が熊本へ修学旅行に行ってきました。今年度は、バス代値上がり等の課題もあり、朝日小学校の6年生と合同で初めて修学旅行へ出発しました。おかげで、これまでと変わらない金額で、ガイドさんまでついてより楽しい修学旅行を行うことができました。いずれは丸尾中学校で一緒になる子供たちです。中学校入学前のとても良い交流活動となりました。お互いに良い刺激となり、バスの中もたいへん和やかな楽しい雰囲気の日2日間でした。

1日目は、まず熊本城へ行き、天守閣を見学したり、わくわく座で体験しながら学んだり、歴史の学習を深めました。それから阿蘇へ向かい、復活した南阿蘇トロッコ列車に乗車しました。子供たちが目の前の絶景に感動しているその素直な反応が印象的でした。そして、草千里ヶ浜で自由散策もして、自然のすばらしさを感じ取りました。ホテルでは、美味しい食事をいただいたり、温泉に入ったり、仲間との楽しい時間を過ごしました。退所式では、挨拶などマナーが良かったことを、ホテルの方からたくさん褒められました。

2日目は、グリーンランドへ行き、班活動を守りながら、仲間と協力し合って楽しく元氣いっぱい遊びました。帰りは、長洲港からフェリーに乗って帰り、カモメへのエサやり体験もして楽しみました。

子供たちは、思い出に残る、みんなが楽しい修学旅行にするために、学級で決めた修学旅行のスローガン「最高の友だちと一生の思い出を」のもと、声を掛け合いながら、旅行中の素敵な時間をつくっていくことができました。

また、私からは、出発前に、①プラス言葉をたくさん使いましょう ②しっかりと人の話を聴きましょう ③誰もが少しだけ我慢しましょう という3つのミッション出していました。修学旅行中は、公共の場での行動を自分たちで考え判断することも、とても大切な学びとなります。楽しむと同時にしっかりとした学びにしてほしかったからです。子供たちは、様々な見学場所でマナーを心がけ、その場に応じた行動をすることができました。立派な6年生でした。



【11月の行事予定】

| | |
|--------|---|
| 1日(金) | 安全の日 |
| 3日(日) | <文化の日> ※ふれあい交流会 |
| 4日(月) | <振替休日> |
| 5日(火) | 食育指導(6年) 太鼓指導(6年) |
| 6日(水) | 就学時健診 心の時間 |
| 7日(木) | ブラッシング指導(4年) チャレンジタイム(運動) 委員会活動 |
| 8日(金) | ピースデー ブラッシング指導(5年) 小音会出場学級を励ます会 |
| 11日(月) | 平和ウォーク(5年) ブラッシング指導(6年) |
| 12日(火) | ブラッシング指導(2・3年) 太鼓指導(6年) スクールカウンセラー来校日 |
| 13日(水) | ブラッシング指導(1年) 飽フェス全体練習(昼の活動) |
| 14日(木) | 長崎市小学校音楽会(3・4年 午前の部出場 ブリックホール) 全校弁当の日 チャレンジタイム(算数検定) クラブ活動 |
| 15日(金) | 避難訓練(5校時)・引き渡し訓練(6校時) |
| 17日(日) | ※家庭の日 |
| 18日(月) | 飽フェス全体練習(昼の活動) |
| 19日(火) | 太鼓指導(6年) |
| 20日(水) | 縦割り活動(読み語り) |
| 21日(木) | チャレンジタイム(運動) |
| 22日(金) | 飽フェス全体練習(昼の活動) |
| 23日(土) | <勤労感謝の日> |
| 24日(日) | 飽浦フェスタ2024 |
| 25日(月) | <飽浦フェスタ代休日> |
| 27日(水) | 全校集会 |
| 28日(木) | チャレンジタイム(国語検定) 集団下校 |

【給食試食会】

5年生が宿泊学習に出かけた9月25日～27日、そして6年生が修学旅行に出かけた10月24日～25日の5日間に分けて、今年度は全学年を対象に給食試食会を実施しました。

通常は子供が1年生の時に給食試食会を行ってきていたのですが、コロナ禍に入り、5年生以下の学年は全くできていなかったようです。そこで、今年度は、保護者の皆様の要望もあり、全学年を対象に希望をとりました。そして、どの学年にも参加希望があり、全学年においての実施となりました。

コロナ禍に入り、感染拡大防止のため、給食時間はみんな前を向いて黙食が当たり前となりました。食育として、給食時間のマナー向上のためには、コロナ禍がプラスにはたらいた部分でもあります。今でも自然と続いています。今回の試食会は、会話をたくさん楽しみながら、にぎやかな雰囲気の中で、とはいきませんでした。子供たちも、いつもと違って嬉しそうな表情で食べており、一段と給食が美味しく感じたのではないのでしょうか。

《校長室の窓から》

私と小鳥と鈴と

金子みすゞ

私が両手をひろげても、お空はちっとも飛べないが、

飛べる小鳥は私のように、地面を速くは走れない。

私がからだをゆすっても、きれいな音は出ないけど、

あの鳴る鈴は私のように、たくさんな唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、みんなちがって、みんないい。

昨日まで飽浦小学校玄関横の掲示板で紹介していた詩ですが、偶然にも、修学旅行のバスの中で、ガイドさんが子供たちに語り聞かせてくれました。「私は、この詩が大好きです。金子みすゞさんが大好きです。みすゞさんの他の詩も大好きです。何だかやさしい気持ちになれるんです。あったかい気持ちになれるんです・・・」と。

学校でもよく教えるこの詩ですが、聞かせてくれる人がガイドさんのように素敵な方だと、さらに伝わってくるものが大きかったです。大切にしたい詩です。

改めて、教師として、大人として、一人一人の子供のよいところをしっかりとみて、そのよさをますます伸ばしてあげられる自分でありたいと考えています。